

# 第73回光陽展 作品公募規定 2025年度

会 期：2025年4月2日（水）～8日（火） 休館日7日（月）

9時30分～17時30分（最終日14時まで） 入場は30分前まで

会 場：東京都美術館 2階 第3・4展示室

〒110-0007 東京都台東区上野公園8-36 TEL 03-3823-6921（代）

後 援：文化庁・東京都

主 催：光陽会 光陽会事務所 〒330-0043 埼玉県さいたま市浦和区大東3-28-23 西村 俊彦方

ホームページ <http://koyokai.jp/> TEL 090-9374-1558 メール：jimusho@koyokai.jp

出品種目：絵画（平面作品） 油彩・水彩・パステル・クレヨン・うるし・切絵・染色による作品

版画（全種）・日本画・鉛筆画・ペン画・墨絵など（注・アクリルは油彩・水彩のいずれかで申告）

搬入日時：2025年3月9日（日）・10日（月） 10時～16時

受付場所：東京都美術館 地下3階（美術館裏の搬入搬出口から。なお、正門から搬入はできない）

## 1 応募作品について

部 門	本 展 部 門		小 品 部 門
出品資格	光陽会構成員（委員・会員・会友）	一 般	会員・会友・一般
出品作品	15才以上の方 （小品部門と同時出品できます）		15才以上の方 （本展部門構成員は出品不可）
出品作品	上記の出品種目で公募展未発表作品であること		同左
大きさ 及び額装	作品は下表の大きさ以上とし上限は150号以内とする 作品は原則として額装すること。ただし染色はタピストリーも可		下表の大きさとする 額・マット合計値は同左
	種 目	作品サイズ	額・マットの合計幅
	油彩	15号以上	15cm以内
	水彩	10号程度以上	
	漆絵	10号以上	
	染色	15号以上	
	その他	15号以上	
	版画・切絵	6号以上	
	<b>■テーマ付組作品</b> ※今回より搬入方法を変更 一つのテーマを決め、3点の作品で表現する組作品を受付ける ・組合せる各作品は上表のサイズにかかわらず8号～80号とする ・最大幅165×高さ195cm（130号相当）のスペースに3点が収まるように配置し、パネルに張付けるか、木材などで固定し1点物作品として出品する ・搬入時に出品票の所定位置に組作品であることを明示すること ・テーマ付組作品は、1点として受付ける		小品部門ではテーマ付組作品は受付けない （テーマ付きでも出品したい場合は本展部門一般で同時出品可）
出品料・出品数	12,000円（3点まで）	12,000円（3点まで）	7,000円（2点以内）
	ただし、30歳未満の方は1,000円 3点を超える場合、1点につき1,000円を加算する 出品料は、指定の振込票にて出品前にゆうちょ銀行に振込むこと		30歳未満の方は1,000円 出品料支払いは左記と同じ
審 査	応募作品は審査員が入落及び授賞審査をする （会員で2点以上の出品の場合、展示希望順番を指定できる。審査時にこの希望順番を参考にする）		同左
入選通知	結果はハガキで通知し、ホームページに掲載する（3月中旬）		同左
授 賞	優秀作品に対し、次の賞を出す 光陽会賞・文部科学大臣賞・東京都知事賞・審査員特別賞 多々羅義雄賞・鷲田新太賞・今井繁三郎賞・竹村喜美子賞 他 秀作賞・奨励賞（会員・会友・一般それぞれで）		小品部門の授賞 会員：秀作賞・奨励賞 会友：秀作賞・奨励賞 一般：秀作賞・奨励賞
準本展選抜	審査時に選抜する	授賞作品を原則対象	授賞作品を原則対象
推 挙	会員・会友にふさわしい作家を推挙		同左

裏面に続く

## 2 額装について

- ・金属額使用の際は、締具をしっかり固定し、コーナーなどは危険防止のためテープ等で保護すること
- ・額装のガラス使用は不可、アクリル板にするかガラスを外すこと
- ・規定外作品は受付けない。規定外の額装は業者の貸仮縁に交換し、費用は本人負担とする
- ・額装をしない場合、作品の損傷等について本会は責任を負わない

## 3 作品名等の添付

- 応募書類に同封したステッカーに資格・支部・種別・氏名・題名等を記入する（審査時に使用）  
これを作品または額の裏面上部に外から見えるように貼ること（前年度に貼ったものは必ず取り去ること）

## 4 搬入手続

- 本会所定の申し込み書類に必要事項をもれなく楷書で記入し、作品と共に受付に提出すること  
個人で（株）ハート・アンド・アートに直接送りたい場合は必ず事前に電話連絡すること

## 5 委託出品（小品部門以外の委託搬入作品）

下記4社、またはいずれかの業者に事前に搬入申込みを電話し、搬入受付日1週間前までに作品を渡す

社名	住所	TEL	FAX
(株) ハート・アンド・アート	〒134-0086 東京都江戸川区臨海町3-6-4 ヒューリック葛西臨海ビル507	03-6457-0961	03-6457-0962
彩美堂(株) 足立営業所	〒121-0062 東京都足立区南花畑4-33-7	03-5242-3701	03-5242-3702
(株) マルイ美術	〒607-8165 京都市山科区柳辻平田町137	075-592-3670	075-501-8912
(株) 東美	〒151-0071 東京都渋谷区本町5-30-12	03-3376-8148	03-3374-5894

## 6 小品部門作品の搬入（委託搬入）について

作品は、直接搬入場所に持込むか、または支部でまとめて搬入する場合以外は、原則として  
上記の（株）ハート・アンド・アート（以降H&A社と表記）に委託すること。この場合の条件は以下の通り

- 1) 出品料を応募書類に同封された振込票を使い、郵便局で光陽会の指定する口座に振り込む
- 2) 作品を宅急便で応募書類とともにH&A社へ3/4・5必着で送付する
- 3) 開梱・搬入・搬出・梱包・返送はH&A社が担当し、これに要する費用<5,500円（税込）>は出展者が返送時に同梱の請求書に従いH&A社の口座に代金を振り込むこと（沖縄・離島は別途実費をプラス）  
なお、貸額を希望の方はH&A社が対応できるので打合せすること<油彩用貸額1点2,200円（税込）>

## 7 準本展選抜（巡回：5/6（火）～11（日）広島県立美術館、7/1（火）～6（日）京都市京セラ美術館）

陳列作品の中から準本展に出品する作品を選抜する（希望しない場合は出品票に「否」を明示）  
事故については本会は責任を負わない。選抜された作品の中で、額縁・木枠などを業者から借用している方は、本人が業者と交渉して巡回展中借用するように手配すること

## 8 ギャラリートーク開催

4月6日（日）11時～12時30分 展示会場内（当日自由参加）  
美術評論家 中野中氏による作品解説、作家と観覧者とのコミュニケーション

## 9 授賞式・祝賀会

授賞式：4月6日（日）15時45分より 上野精養軒（上野公園内 TEL 03-3821-2181）  
祝賀会：4月6日（日）17時30分より 上野精養軒 会費 一人 8,000円  
・出品者、家族も参加できる。会送付の葉書で申込む。なお当日光陽展会場でも受けける

## 10 搬出（入選作品、非展示作品とも同じ日の搬出。ただし、巡回展作品は京都展終了後連絡する）

4月9日（水）10時～16時  
搬出場所：東京都美術館 地下3階（美術館裏の搬入搬出口から。なお、正門から搬出はできない）  
・この日に搬出しない場合は、H&A社扱いとする。以後の保管料は本人負担でH&A社より各自搬出すること  
・入選・陳列作品は、会期中の搬出はできない。いずれも領収書（作品預証）を提示して搬出すること

## 11 事故 出品作品に対する不慮の事故については、本会は責任を負わない

## 12 著作権（応募作品は、光陽会会報やホームページに掲載する場合がある）

掲載を承認されない場合は、文書で事務所に申し出ること。申し出のない場合承認されたものと判断する

## 13 その他

- ・搬入時の梱包資材は必ず持ち帰ること
- ・作品公募規定、出品申込書等を希望の方は、光陽会事務所に申し込むこと（送料無料）
- ・作品公募規定、出品申込書は光陽会ホームページからダウンロードできる